

平成22年度 高知市地域アクションプランの追加・修正項目(案)

(1)追加検討項目

項 目	事業の概要	事業主体	主な内容	備 考
日曜市集客PR事業	<p>○【日曜市紹介ガイドブックを活用した情報発信による来市者の新規開拓】日曜市紹介ガイドブック「土佐の日曜市」を活用して、認知度が低いと思われる関東圏以北に対して重点的に情報発信を行い来市者の新規開拓につなげる。また来市者に対してもパンフレット「高知の街路市ガイドブック<上級編>」などを活用してリピーター化を図る。</p> <p>○【日曜市学生サポーター事業による日曜市活性化】地元大学とその学生の参加による販売実習体験等の日曜市運営サポートを試みることで、街路市活性化に対する新たな視点での議論を生み出し、街路市から遠のいている若年層への日曜市アピールと高齢化が進んだ出店者へのサポートなども視野に入れた街路市活性化施策への取り込みを狙う。</p>	高知市 高知大学	<p>○日曜市紹介ガイドブック「土佐の日曜市<秋冬編><春夏編>」とパンフレット「高知の街路市ガイドブック<上級編>」の活用</p> <p>○地方の元気再生事業による日曜市学生サポーター事業に参加した高知大生の、継続する日曜市活性化のための自主的な取り組みとリンクさせた、形骸的でない本質的な街路市活性化対策の洗い出しと検討及び実践と高知大をはじめとする各種学術機関との連携の強化</p>	今後、事業の実施に向け、関係機関との連携を図り、事業の中身を充実させていく。

※高知市地域資源活用共有会議

- ・同会議から有望素材として提言のあった地域資源の項目は、6品目(イチゴ、新高ナシ、ショウガ、ユズ皮・種、スモモ、バジル)
- ・うち、イチゴ、新高ナシ、ショウガ、ユズの4品目は、高知市地域アクションプランの項目として、今年度から県・市職員等による実行支援チームが組織済みであることから、これらの地域資源の加工等について同チーム等でのサポートを提言。
- ・スモモ及びバジルについては、評価を踏まえた事業者等の取り組みの提言あり。

※ 高知にぎわい東西軸活性化プラン(仮称)

(2)修正項目

No.	項 目	修 正 内 容	仕 分 け
※ 1	地域の基幹品目の振興	<p>・「主な内容」に「第二次・三次産業との連携による加工品開発、消費拡大PR」を追加する。</p> <p>・上記変更に伴い、「年度別」の内容を変更する。</p>	A(変更なし)
※ 2	ショウガの安定供給と消費拡大	<p>・「主な内容」のうち「第二次・三次産業との連携による加工品開発、消費拡大とPR」と下線に修正する。</p> <p>・上記変更に伴い、「年度別」の内容を変更する。</p>	B(変更なし)
3	ユズを核とした中山間農業の活性化	<p>・「年度別」の内容を変更する。</p>	A(変更なし)
4	中山間地域の暮らしを支える集落営農の推進	<p>・「年度別」の内容を変更する。</p>	A(変更なし)
※ 5	四方竹のブランド化による中山間地域の振興	<p>・「事業主体」に「土佐山四方竹生産組合」を追加する。</p> <p>・「主な内容」に「加工処理技術の改善と販路の拡大」を追加する。</p> <p>・「指標」を3,360万円に、「目標値」を3,700万円に変更する。</p> <p>・上記変更に伴い、「年度別」の内容を変更する。</p>	A(変更なし)
6	鏡川源流域での有機・無農薬等EC ○農業と薬草の里づくり	<p>・「年度別」の内容を変更する。</p>	A(変更なし)

No.	項 目	修 正 内 容	仕 分 け
※ 7	「田舎レストラン」による地産地消の推進	・「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
9	乳製品の開発による新しい酪農経営モデルの創出	・「事業の概要」の送り仮名を変更(モデル牧場の→を)する ・「年度別」の内容を変更する。	A(変更なし)
11	県産材の地域における需要拡大	・「年度別」の内容を変更する。	A(変更なし)
※ 13	竹バイオマスの有効活用	・「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
14	森と海をつなぐ取替型木柵魚礁の設置	・「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
※ 15	高知県漁協直販施設での鮮魚等の販売促進	・産地対策→「16底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大」へ ・県漁協の組織・流通事業の機能強化 → 成長戦略へ	
※ 16	底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大	・「事業の概要」を「高知市御置瀬地区の底曳網による漁獲物の消費拡大に向けた取組を進め、漁家経営の安定化を図る。」に修正する。 ・「事業主体」を「地域活性化協議会「たるばあやって御置瀬ん会」」に修正する。 ・「主な内容」を「底曳網による漁獲物の消費拡大に向けた取組」に修正する。 ・上記変更に伴い、「年度別」の内容を変更する。	C(変更なし)
17	冷凍ドロマの販路拡大	・「事業主体」を「春野冷凍加工グループどろめっ娘」に修正する。	C→B
18	こうち販路拡大チャレンジ事業の充実	・「項目」を「販路拡大支援の充実」に修正する。 ・「主な内容」の「見本市での「こうちブース」の設置」を削除する。 ・上記に伴い、「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
※ 22	「食材王国こうち」を目指した食材タワー構想	・「主な内容」のうち「こうちの食材のデータベース化」、「食材を活用したホテル・飲食店の紹介によるPR(地産地消)」、「ポートセールスによる海外への売込み(地産外商)」、「空き店舗を活用した中心商店街での新商品のPR(1.5次産業)」を削除する。 ・上記に伴い、「年度別」の内容を変更する。	C(変更なし)
23	環境に優しい低炭素なまちづくりを目指した「環境維新」	・「年度別」の内容を変更する。	C(変更なし)
25	おかみさん市の拡充	・「年度別」の内容を変更する。	A(変更なし)
26	中心商店街でのアンテナショップの開設	・「項目」を「中心商店街でのアンテナショップの運営」に修正する。 ・「事業主体」を「民間事業者」に修正する。 ・「主な内容」を「常設のアンテナショップの運営」に修正する。 ・上記に伴い、「年度別」の内容を変更する。	B→A
27	安心・安全・快適な商店街づくり	・「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
28	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上	・「事業の概要」で「合わせて、中心市街地活性化基本計画検討区域内にある、はりまや橋から高知城までの東西エリアについて、歴史、食、文化を柱とした「まち歩き観光」による活性化の推進を図る。」を追加する。 ・上記に伴い、「年度別」の内容を変更する。	C(変更なし)
※ 29	体験型観光推進のための組織づくり	・「年度別」の内容を変更する。	B(変更なし)
30	「よさこい」を通じた観光客の誘致と「よさこい」ブランドの確立	・「事業主体」に「高知県産「オリジナル鳴子」ブランド化検討協議会」を追加する。 ・「年度別」の内容を変更する。	A(変更なし)
※ 31	映画を通じた「よさこい」発祥の地としてのアピールと観光客の誘致		B→A

No.	項 目	修 正 内 容	仕 分 け
32	観光情報の集約と情報発信力の強化	「事業主体」に「高知県旅館ホテル生活衛生同業組合」を追加する。	A(変更なし)
33	「エンジン01オープンカレッジin高知」の開催を契機とした交流人口の拡大	「事業主体」を「高知市」「関係団体」に修正する。 ・「年度別」の内容を変更する。	A(変更なし)
※34	温泉開発による観光地としての魅力の向上	「事業主体」に「(高知市旅館ホテル温泉協同組合)」を追加する。	C→A
37	食による観光の推進と地域物産との連携	「事業主体」に「はりまや橋商店街振興組合」を追加する。	A(変更なし)

平成 22 年度

高知市地域アクションの修正項目 (案)

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
1 地域の基幹品目の振興	農産物価格の低迷、農業者の高齢化や担い手の減少、生産コストの増大など、厳しい環境の中で、生産の高収量・高品質化やコスト高騰対策、高知ブランドのPRなど、品目ごとの生産・流通・販売上の課題の解決に取り組み、農家所得の向上やまとまりのある産地の維持を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知香野 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生産の高収量・高品質化、コスト高騰対策 ◆高知ブランドをPRする流通・販売対策 ◆第二次・三次産業との連携による加工品開発、消費拡大PR
2 ショウガの安定供給と消費拡大	基幹品目であるショウガ(露地ショウガ、ハウスショウガ)の安定生産と供給、第二次産業との連携による消費拡大とPRのための取組を進め、農家所得の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知香野 ・高知市 ・県(高知農業改良普及所) ・機械メーカー ・加工業者 	<ul style="list-style-type: none"> ◆安定生産と供給 ◆第二次・三次産業との連携による加工品開発、消費拡大とPR

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>生産の高収量・高品質化、コスト高騰対策</p> <p>基本的栽培技術の指導、新品種の検討及び普及、IPM(総合的病害虫管理)技術の確立及び普及、3重内張り及び外張りの設置、低コスト省力化技術の普及、まとまりのある園芸産地育成事業の実施</p> <p>【基幹品目】キュウリ、ショウガ、メロン、トマト、イチゴ、ユズ、新高ナシ、ユリ、グロリオサ、水稻</p>				<p>主業農家に占める認定農業者の割合 (H20 40%)</p> <p>基幹10品目の販売額 (H19 99億円)</p>	45%	A
<p>高知ブランドをPRする流通・販売対策</p> <p>鮮度保持技術の確立及び普及、安全・安心ブランドのアピール活動、消費宣伝活動、試食宣伝活動</p> <p>第二次・三次産業との連携による加工品開発、消費拡大PR</p> <p>加工品の検討、開発、消費拡大PR</p>						
<p>安定生産と供給</p> <p>美化メチル代替技術の確立による安定生産</p> <p>「こうち環境・安全・安心点検シート」の実施による品質の向上及び安定</p> <p>洗浄機及び関連設備の追加整備</p> <p>貯蔵施設の整備による供給体制の確立</p> <p>第二次・三次産業との連携による消費拡大とPR</p> <p>加工品の検討、開発とPR</p>				<p>ショウガの販売額 (H19 21.4億円)</p> <p>うち 露地ショウガ (H19 11.8億円)</p> <p>うち ハウスショウガ (H19 9.6億円)</p>	23.3億円	B

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
3 ユズを核とした中山間農業の活性化	中山間地域の基幹品目であるユズの生産拡大に対応できる施設整備や担い手の振興策等の「ユズ振興総合対策」の実施により、中山間地域の活性化を図る。	・JA高知市 ・JA高知市土佐山柚子生産組合 ・高知県園芸連	◆ユズ搾汁施設の整備 ◆優良母樹の確保と優良苗の生産供給体制の整備 ◆出荷予測システムの見直しによる予測精度の向上と販売強化 ◆有機に準じた栽培支援 ◆ユズ振興計画の実現
4 中山間地域の暮らしを支える集落営農の推進	集落の農業者が協力して、管理が困難となった農地や高齢者等の労力などの地域資源を活用した農業経営を行い、将来にわたって地域で生活できる一定の所得と雇用の場を確保するための集落営農の仕組みづくりを行う。	・こうち型集落営農モデル組織(七ツ瀬) ・集落営農組織	◆こうち型集落営農モデル組織の育成 ◆集落営農組織の育成
5 四方竹のブランド化による中山間地域の振興	全国的に希少性の高い四方竹を高知県のブランド品として育て、中山間地域の産業として振興するため、加工施設の整備等により、生産と地域加工の促進を図る。	・(財)夢産地とさやま開発公社 ・七ツ瀬竹加工組合 ・土佐山四方竹生産組合	◆生産と地域加工の促進 ◆加工処理技術の改善と販路の拡大

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
<p>ユズ搾汁施設の整備</p> <p>搾汁工場の計画</p> <p>搾汁工場及び付帯設備の整備・稼働</p> <p>稼働</p>				ユズの販売額 (H19 1.6億円)	1.7億円	A
<p>優良母樹の確保と優良苗の生産供給体制の整備</p> <p>母樹候補苗の育成、選抜</p> <p>母樹指定、選抜、母樹定植、管理</p> <p>管理</p>						
<p>出荷予測システムの見直しによる予測精度の向上と販売強化</p> <p>方法の見直し(県下統一)</p> <p>方法の見直し(県下統一)</p> <p>実践</p>						
<p>有機に準じた栽培支援</p> <p>GAP(適正農業規範)作成の支援</p> <p>有機・GAP学習会</p> <p>有機・GAPの普及、実践</p>						
<p>ユズ振興計画の実現</p> <p>(中間評価)</p> <p>実践</p> <p>(見直し)</p>						
<p>こうち型集落営農モデル組織の育成</p> <p>集落営農推進委員会の設置、集落実態調査、推奨品目(ニラ)の実証、営農計画の策定 など</p> <p>機械類の共同利用や共同作業の拡大、施設園芸ハウスや機械類の導入</p> <p>園芸品目等の定着と拡大 共同利用機械の導入、共同作業と受託の拡大</p> <p>こうち型集落営農の他集落への波及</p>				こうち型集落営農モデル組織 (H20新規)	2組織	A
<p>集落営農組織の育成</p> <p>対象集落の選定及び意向調査の実施</p> <p>集落ビジョン及び営農計画の策定</p> <p>集落営農10組織の育成</p>				集落営農組織(累計) (H19 1組織)	10組織	
<p>生産と地域加工の促進</p> <p>加工施設として可能性のある施設の選定と活用プランの検討、関係機関との調整</p> <p>加工施設の整備</p> <p>加工施設の整備、稼働</p> <p>加工処理技術の習得</p> <p>加工処理技術の改善と販路の拡大</p> <p>加工施設の改善、残渣処理施設の設置</p> <p>鮮度保持対策技術の開発</p> <p>鮮度保持対策技術の拡行と販路の開拓</p> <p>鮮度保持対策技術の実践と販路の開拓</p>				四方竹の販売額 (H19 3,360万円)	3,700万円	A

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
6 鏡川源流域での有機・無農薬等ECO農業と菜草の里づくり	平成の名水百選」に選定された「鏡川」源流域を中心に、有機・無農薬等ECO農業に関する市民の意識の醸成や産地の形成、流通・販売の確立に向けた取組を進め、ECO農業のブランド化を図る。	・高知市 ・団体 など	<ul style="list-style-type: none"> ◆有機市民農園の開設 ◆鏡川源流域での有機の里づくり ◆流通・販路の整備と新たな仕組みづくり ◆薬用植物栽培の導入
7 「田舎レストラン」による地産地消の推進	安全・安心な地域農産物を利用した料理を提供する「田舎レストラン」を開設し、地産地消を推進する。	・JA高知春野	◆「田舎レストラン」の開設 (場所:JA高知春野 敷地内)
8 稲ホールクロープサイレージを核にした耕畜連携の推進と二期作文化の復活	稲WCS(稲発酵粗飼料)の生産・供給により、酪農家の粗飼料自給率の向上を図るとともに、稲WCSを給餌した牛乳として付加価値を高めることで、酪農家の経営安定化を図る。	・高知市酪農農業協同組合	◆酪農飼料の自給率の向上及び牛乳の高付加価値化

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>有機市民農園の開設</p> <p>適地調査の実施</p> <p>開設</p>				<p>有機JAS認定事業者数 (累計) (H19 2事業者)</p>	<p>5事業者</p>	<p>A</p>
<p>鏡川源流域での有機の里づくり</p> <p>(財)夢産地とさやま開発公社による有機農業の実証</p> <p>(財)夢産地とさやま開発公社の経営及び生産体制の支援</p> <p>(仮称)ECO農業推進検討委員会の設置</p> <p>県が行う「有機栽培技術の体系化」との連携</p>						
<p>流通・販路の整備と新たな仕組みづくり</p> <p>民間及び協議会によるモデル的な取組の実施</p> <p>モデル事例の継続実施の支援、課題分析による新たな流通システムの確立</p> <p>薬用植物栽培の導入</p> <p>ホソバオケラ、ミシマサイコの試作と経済性の検討、普及</p> <p>産地の形成、流通の過程で必要となる施設、機械の整備</p>						
<p>「田舎レストラン」の開設</p> <p>内容の検討、関係機関による協議 など</p> <p>社団内容の検討</p>						<p>B</p>
<p>酪農飼料の自給率の向上及び牛乳の高付加価値化</p> <p>稲WCSの実証(14ha)</p> <p>稲WCSの生産(30ha、600t)</p> <p>専用コンバインラッピングマシン・堆肥散布機の導入</p> <p>生産組織の育成</p> <p>市民への牛乳の提供</p> <p>他地域での生産拡大(新規生産集団(耕種)の育成)</p>				<p>飼料稲の栽培面積 (H20 14ha(実証))</p>	<p>30ha</p>	<p>A</p>

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
9 乳製品の開発による新しい酪農経営モデルの創出	地場産品を活用した安心・安全な生乳加工品を消費者に提供するとともに、観光地や教育の場として牧場を活用するなど、新しい酪農経営のモデル牧場を創出する。	・高知市酪農農業協同組合	◆地場産品による生乳加工品の製造・販売 ◆観光地及び教育の場としての牧場の活用
10 民有林における間伐の推進	建設業者等の異業種と連携した「森の工場」によって間伐を進めるとともに、個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進により、放置林の解消につなげる。	・高知市森林組合 ・林業事業者 ・異業種(建設業者等) ・高知市 など	◆コラボレーション型「森の工場」の推進 ◆個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進
11 県産材の地域における需要拡大	県産材の利用推進と需要拡大のPR等を行うことにより、木材・木製品の地産地消を推進する。	・高知市 ・県(中央東林業事務所) など	◆地域内での需要拡大に向けた取組
12 木質バイオマスの活用に向けての取組	木質バイオマスの需要先の発掘や推進体制の整備等により、林地残材などの未利用資源の有効活用につなげる。	・高知市 ・県(中央東林業事務所)	◆需要の拡大と安定供給のための仕組みづくり

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
<p>地場産品による生乳加工品の製造・販売</p> <p>菓子製造の調査・研究</p> <p>菓子製造機器の導入</p> <p>乳製品の製造販売開始</p> <p>チーズ等の乳製品の研究・開発</p>				菓子類の販売額 (H20新規)	500万円	A
<p>観光地及び教育の場としての牧場の活用</p> <p>酪農教育ファーム等のふれあい機能の拡大</p>						
<p>コラボレーション型「森の工場」の推進</p> <p>各事業体への説明、検討会等の開催</p> <p>新規参画事業体による実効計画の作成</p> <p>新規参画事業体による各種事業の実施</p>				間伐の実施面積 (H19 285ha)	1,970ha (H19～23計)	A
<p>個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進</p> <p>検討委員会の設置、事業の手法のシステム化</p> <p>事業実施に向けた企業の意向調査等、事業化</p> <p>事業実施</p>						
<p>地域内での消費拡大に向けた取組</p> <p>県産材の利用推進と使用の働きかけ(PR活動)</p> <p>地域材を活用した木造住宅の建築促進による木材の需要拡大</p>						A
<p>需要の拡大と安定供給のための仕組みづくり</p> <p>需要先の発掘をメインテーマとした情報・意見交換会の開催、推進体制の整備による供給システムづくり など</p>						B

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
13 竹バイオマスの有効活用	荒廃した竹林を整備し、伐採した竹をバイオマスとして有効活用することにより、竹による里山の生態系等への被害の拡大を防ぐとともに、循環型社会の形成や農山村の振興を目指す。	・民間事業者 ・高知市	◆竹バイオマスの有効活用に向けた取組
14 森と海をつなぐ取替型木槽魚礁の設置	間伐材を利用した取替型木槽魚礁の設置により、魚類の定着・増殖を促進し、水産資源の持続的な確保を図る。	・高知地区漁業改良協議会 ・高知市 など	◆間伐材を利用した取替型木槽魚礁の設置
15 高知県漁協直販施設での鮮魚等の販売促進	高知県漁協の直販所「海の漁心市」において、販売促進活動を展開し、地域産物の売上げを伸ばす。	・高知県漁協	◆直販事業に関する取組強化
<p>高知県漁協直販施設での鮮魚等の販売促進 → 削除 ・産地対策 → 【16 底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大】 ・県漁協の組織・流通事業の機能強化 → 成長戦略へ</p>			
16 底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大	高知市御堂瀬地区の底曳網による漁獲物の消費拡大に向けた取組を進め、漁家経営の安定化を図る。	・地域活性化協議会「たるぼ」やつて御堂瀬ん会」	◆底曳網による漁獲物の消費拡大に向けた取組
17 冷凍ドロマの販路拡大	冷凍ドロマの販路の拡大を図り、生産量を増やすことにより、漁家所得の安定や向上につなげる。	・豊野冷凍加工グループ ・どろめっ娘	◆販路拡大に向けた仕組みづくり

H20	H21	H22	H23	計画及び目標		区分
				計画	目標値(H23)	
竹バイオマスの有効活用	<p>に向けた取組</p> <p>「高知市バイオマスタウン構築1」の策定</p>	<p>産地に基づいたバイオマス利活用施設(工場)の建設</p> <p>竹の機能性を活かした製品の製造</p> <p>竹林の整備及びバイオマス工場への原材料の供給</p>	産地連携の拡大			B
間伐材を利用した取替型木欄魚礁の設置		<p>木欄魚礁の設置効果等の調査</p> <p>(効果確認後)木欄魚礁の新設(4基)</p>				B
魚礁の木欄の取替(4基)						
直販事業に関する取組強化				高知県産品の直販所(海の浜心市)での販売額(H20開設)	1.5億円	A
<p>集出荷体制や販売体制のノウハウの確立・強化、販売に関する人材の効果的な育成、直販所の広報宣伝活動(テレビ、チラシなど)や地域イベントとの協働による魚食普及活動の実施、販売促進グッズの作成</p>						
	<p>底産物による漁獲物の消費拡大に向けた取組</p> <p>事業実施主体及び生産体制の確立</p>	<p>生産体制の実証(加工品のブラッシュアップ、新たな加工品の開発、販売調査等)</p>	需要拡大のためのPR活動			C
販路拡大に向けた仕組みづくり	<p>生産体制の強化に向けた協議</p> <p>事業実施主体の決定、生産量を増やす体制の確立</p>	<p>生産体制の実証</p> <p>販売戦略の検討</p>	販売促進活動			B

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
18 販路拡大支援の充実	地域産品の県外への販路拡大に向けた取組を進め、外貨を獲得することにより、産業の活性化につなげる。	・高知市	◆「ごち販路拡大チャレンジ事業」の実施 ◆コーディネーターの招聘
19 土佐のものづくり企業による地産外商の推進	機械・金属を中心とした「ものづくり企業」の受注拡大や販路拡大に向けた取組により、地場産業の活性化を図り、雇用機会の増大を目指す。	・高知市雇用創出促進協議会	◆ものづくり企業の受注拡大や販路拡大に向けた支援
20 工業分野における産業政策情報の一元化による競争力の強化	販路の拡大や経費削減、人材育成に関するセミナーや研修など、企業等の課題に対応する情報の一元的な提供により、競争力の強化につなげる。	・高知市	◆企業等が求める産業政策に関する情報の一元的な提供
21 消費者の目から見たエコ商品の育成とブランド化	環境に配慮した商品市場において、消費者のニーズに対応するため、市場調査やモニター調査の実施などを通じて、消費者の購買意欲を高めるエコ商品づくりを促進する。	・高知エコデザイン協議会MP(マーケティング・プロジェクト)委員会	◆エコ商品の育成とブランド化

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>「こうち販路拡大チャレンジ事業」の実施</p> <p>要綱の改正</p> <p>事業の実施</p> <p>コーディネーターの招聘</p> <p>コーディネーター事業等について検討・実施</p>						B
<p>ものづくり企業の受注拡大や販路拡大に向けた支援</p> <p>アドバイザーの確保、対象企業等の把握・リスト化、県外メーカーのリストアップ、参加企業等による実務者会の整備</p> <p>県外メーカーの調査・調整等、商談会参加企業の募</p> <p>県外の関係者を招いた企業見学会、合同商談会の開催</p> <p>県外での商談会の開催</p> <p>県外の見本市への出展企業</p> <p>県外の見本市への製品の</p> <p>企業の設備状況等の情報</p> <p>企業紹介パンフレットの作</p> <p>企業紹介ホームページの作成、管理・運営</p>						A
<p>企業等が求める産業政策に関する情報の一元的な提供</p> <p>情報一元化の事業計画</p> <p>情報一元化事業の実施</p>						B
<p>エコ商品の育成とブランド化</p> <p>エコ商品の選定及び育成</p> <p>展示会及び発表会の開催</p> <p>共通ブランドとしての「エコロンマーク」のPR</p>				「エコロンマーク」(エコブランドマーク)貼付商品 (H20 2企業2製品)	10企業10製品	A

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
22 「食料王国こうち」を目指した食料タワー構想	県内の多種多様な食料の産地や収穫時期、供給量、効能、生産者に関する情報をデータベース化し、各産業の連携によって、「地産地消」、「地産外商」、「1.5次産業」、「新市場開拓」を推進することにより、「食料王国こうち」の実現を目指す。	・高知市 ・関係団体 など	<ul style="list-style-type: none"> ◆消費者に信頼されるための食品表示 ◆食品加工設備の整備に対する支援(1.5次産業) ◆新市場の開拓
23 環境に優しい低炭素なまちづくりを目指した「環境維新」	エコ商品を取り扱っている企業等の製品、技術、活動などの紹介や、食料の廃棄物の商品化に向けた取組を通じて、環境に関する産業の振興につなげるとともに、環境に優しい低炭素なまちづくりに資する。	・高知市 ・関係団体 など	<ul style="list-style-type: none"> ◆エコ商品などのPRIによる企業等への支援 ◆食料の廃棄物の商品化に向けた新市場の開拓

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
						C
<p>消費者に信頼されるための食品表示</p> <p>計画づくり</p> <p>こちらの食材を取り扱う事業所を対象にした啓発セミ</p> <p>安心・安全な商品がひと目で分かる統一表示の作成</p>						
<p>食品加工設備の整備に対する支援</p> <p>計画づくり</p> <p>食品製造業の事業所への支援の実施</p>						
						C
<p>新市場の開拓</p> <p>計画づくり</p> <p>既存の市場とは別の市場(医療、美容業界等)の開拓</p>						
<p>エコ商品などのPRによる企業等への支援</p> <p>企業等の製品、技術、活動などの高知市ホームページでの紹介</p> <p>食材の廃棄物の商品化に向けた新市場の開拓</p> <p>こちらの食材のデータベース化の計画づくり(再掲)</p> <p>商品化実現への支援、マッチング</p>						

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
24 コンテンツビジネスの創出	漫画をはじめとする本県の特徴ある地域コンテンツをビジネスにつなげる取組を進めることにより、外貨の獲得や新たな雇用の創出を目指す。	・高知市 ・県(新産業推進課) ・関係団体	◆コンテンツビジネスの事業化
25 おかみさん市の拡充	中心商店街において、県内各地域の産品を紹介・販売する場として「おかみさん市」の拡充を図り、地域産品の県中心部での認知度の向上やフレッシュアップに向けた取組を進め、地域の生産者の収入の確保につなげるとともに、商店街の売上げの増加に資する。	・沓番街商店街振興組合 ・京町・新京橋商店街振興組合 ・大橋通り商店街振興組合	◆県内各地域の産品を紹介・販売する場(街路市)の拡充 (設置予定場所:沓番街、京町・新京橋、大橋通り)
26 中心商店街でのアンテナショップの運営	中心商店街において、常設のアンテナショップを開設し、地域産品の販売促進や都市部の住民を対象にしたマーケットリサーチにより、地域の生産者等の収入の確保につなげるとともに、各種の情報提供により、来街者の利便性の向上や商店街の売上げの増加に資する。	・民間事業者	◆常設のアンテナショップの運営
27 安心・安全・快適な商店街づくり	商店街の設備やサービス等の充実により、来街者の増加や滞在時間の延長を促し、商店街の活性化につなげる。	・商店街振興組合 など	◆来街者の利便性の向上のための設備等の整備 ◆イベントと商売が一体となった取組 ◆エコ商店街の仕組みづくり
28 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上	新たな高知市中心市街地活性化基本計画を策定し、多様な主体の参画のもとに、中核市として、にぎわいと活力ある中心市街地の再生を目指す。都市機能の増進と経済活力の向上を図る取組を進める。 合わせて、中心市街地活性化基本計画対象区域内にある、はりまや橋から高知城までの東西エリアについて、歴史、食、文化を柱とした「まち歩き観光」による活性化の推進を図る。	・民間事業者 ・高知市 ・関係団体 など	◆中心市街地における商業、観光等の基盤強化

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>コンテンツビジネスの事業化</p> <p>コンテンツビジネス勉強会(研究会)の開催</p> <p>データベースシステム(クリエーターの紹介窓口)の構築</p> <p>データベースシステムの運営</p> <p>「クリエーターズフェスタ」(大見本市)の検討及び準備</p> <p>第1回「クリエーターズフェスタ」の開催(参加)</p> <p>第2回「クリエーターズフェスタ」の開催(参加)</p>						B
<p>県内各地域の産品を紹介・販売する場(街路市)の拡充</p> <p>出店ルールの策定</p> <p>出店希望者の募集、出店者の選定、出店日の調整</p> <p>出店</p>				<p>中心商店街の空き店舗率 (H20 15.3%)</p> <p>商店街等の通行量(夏期・休日) (H20 5.6万人/日)</p>	<p>空き店舗の解消</p> <p>減少傾向に歯止め</p>	A
<p>常設のアンテナショップの開設</p> <p>関係機関による協議、開設場所の調査</p> <p>開設</p> <p>アンテナショップでの地産地消・地産外商の促進、コミュニティ事業、中心商店街支援事業などの実施</p>						A
<p>来街者の利便性の向上のための設備等の整備</p> <p>商店街アンケート改修工事等の実施</p> <p>イベントと商売が一体となった取組</p> <p>中心商店街でイベントと商売が一体化した事業について、関係者との協議及び実施</p> <p>21年度に続く事業内容の検討、関係者との協議・調整及び実施</p> <p>エコ商店街の仕組みづくり</p> <p>事業内容の検討</p> <p>関係団体等との協議・調整</p> <p>エコ商店街の取組の実施</p> <p>止まない衣装を再利用したエコバッグ「土佐バッグ」の制作・販売</p> <p>土佐バッグの制作・販売に加え、土佐バッグを利用した新事業の検討</p>						B
<p>中心市街地における商業、観光等の基盤強化</p> <p>高知市中心市街地活性化基本計画(素案)の作成</p> <p>実効性の伴った事業の掘り起こしと実施に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中心商業地区の魅力の強化 ○活性化の核となる拠点の形成 ○中心市街地内の回遊性の向上 ○中心市街地内のアクセス性の向上 など <p>はりまや橋～高知城エリア活性化プランの策定・実施(歴史・食・文化を核としたまち歩き観光による活性化プラン)</p>						C

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
29 体験型観光推進のための組織づくり	近隣地域との連携を強化して広域観光圏を形成し、「滞在型・体験型観光」を推進するため、広域観光周遊ルートづくりや問い合わせへの一元的な対応などを行う地域コーディネート組織の確立を目指すとともに、広域観光の魅力づくりに向けた取組を進める。	・高知市 ・県(観光政策課) ・事業実施団体(調整中)	◆広域的な「滞在型・体験型観光」を推進する仕組みづくり
30 「よさこい」を通じた観光客の誘致と「よさこい」ブランドの確立	全国に誇れる「よさこい」を通じて、外国人も含めた観光客の誘致と、「鳴子」などの地域物産による「よさこい」ブランドの確立を目指す。	・高知市 ・県(地産地消・外商課) ・高知県産「オリジナル鳴子」ブランド化検討協議会	◆「よさこい」の海外への情報発信 ◆「よさこい」ブランドの確立
31 映画を通じた「よさこい」発祥の地としてのアピールと観光客の誘致	「よさこい祭り」を題材にした映画の製作を支援し、「よさこい」発祥の地として全国にアピールするとともに、ロケ地を観光ルート化することにより、観光客の増加につなげる。	・高知市 ・高知市旅館ホテル協同組合	◆映画の製作への支援とロケ地の観光ルート化
32 観光情報の集約と情報発信力の強化	観光客の多様なニーズに対応するため、観光と物産に関する情報を集約するとともに、インターネットを積極的に活用して、多様で特色あるPRを推進する。	・高知市 ・高知県旅館ホテル生活衛生同業組合	◆観光及び物産に関する情報の集約と多様で効果的な情報発信
33 「エンジン01オープンカレッジin高知」の開催を契機とした交流人口の拡大	「エンジン01オープンカレッジin高知」を観光振興の絶好の機会としてとらえ、「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じて、県外観光客の誘致につなげる。	・高知市 ・関係団体	◆「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じた県外観光客の誘致

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
				観光客の入込み数 (H19 230万人)	300万人	B
	<p>広域的な「滞在型・体験型観光」を推進する仕組みづくり</p> <p>広域観光を推進する方策や組織づくりについての関係団体等での検討(観光整備事業を含む)</p>		観光圏整備事業の実施			B
				「よさこい」の海外への情報発信		A
				外国人観光客誘致を対象としたインバウンドフェアへの参加、宣伝PR		A
				「よさこい」ブランドの確立		A
				「鳴子」のブランド化		A
				映画の製作への支援とロケ地の観光ルート化		A
				「よさこい」を題材にした映画の製作への支援		A
				映画のロケ	映画の上映	A
				ロケ地の観光ルート化への取組		A
				観光及び物産に関する情報の集約と多様で効果的な情報発信		A
				あらゆる情報の集約と情報発信	魅力ある情報の発信	A
				Webマガジン「旅色」高知版		A
				「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じた県外観光客の誘致		A
				「オープンカレッジ高知」準備委員会及び実行委員		A
				「オープンカレッジ」プレイベントの開催、「オープンカレッジ」の開催		A
				「エンジン02」の開催		A
				「エンジン03」の開催		A
				「オープンカレッジ」の開催期間中の会員への高知の魅力のアピール		A
				「エンジン01」会員とのネットワークを活かした、交流人口の拡大及び地域産品のPRにつながる事業の検討及び実施		A

平成22年度 地域アクションプランの修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
34 温泉開発による観光地としての魅力の向上	観光目的として非常にニーズが高い、温泉を開発することにより、観光客の増加につなげる。	・高知市旅館ホテル協同組合(高知市旅館ホテル温泉協同組合)	◆温泉の開発と活用
35 「龍馬伝」を契機とした観光の振興	坂本龍馬の志や生き様に触れようと、全国から数多くの龍馬ファンや観光客が訪れる中で、2010年のNHKの大河ドラマ「龍馬伝」を契機として、さらなる観光振興につなげる。	・高知市 ・NPO	◆龍馬の新たな魅力づくりと観光客の受入体制の充実
36 アユ群れる清流鏡川などの天然素材を活かした観光客の誘致	鏡川での天然アユ遡上100万尾の実現によるイメージアップを目指しながら、流域の天然素材を活かして、多様なニューツーリズムを展開する。	・高知市	◆鏡川や浦戸湾でのエコ体験と地場産品を楽しむエコツアーの実施
37 食による観光の推進と地域物産との連携	高知の強みである「食」を活かした観光と地域物産との連携により、観光客の誘致や観光消費額の増加につなげる。	・高知市 ・はりまや橋商店街振興組合	◆地域物産の活用と名産品の育成

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
	<p>温泉の開発と活用</p> <p>実現に向けた検討及び実施</p>			<p>観光客の入込み数〔再掲〕 (H19 230万人)</p>	300万人	A
	<p>龍馬の新たな魅力づくりと観光客の受入体制の充実</p> <p>まち歩きコースや案内書 高知市観光遊覧船の運営</p> <p>「土佐・龍馬であい博」の開催、NHK大河ドラマ「龍」</p>			<p>「土佐・龍馬であい博」を契機として、龍馬を通じた観光客の継続的な誘致</p>		A
	<p>鏡川や浦戸湾でのエコ体験と地場産品を楽しむエコツアーの実施</p> <p>地域資源を活かした体験型メニューの開発</p> <p>鏡川でのアユに関する調査の実施 など</p>					A
	<p>地域物産の活用と名産品の育成</p> <p>検討会の設置、新たな「食」のメニューコンテスト 間伐材を利用した「はりま</p>	<p>名物料理提供店舗のネットワークづくり、マーケティング</p> <p>「はりまや着」の提供</p>		<p>名物料理提供店舗のマップづくりなど情報発信の強</p>		A